

八戸市

きたくまのさわ

北熊ノ沢(2)遺跡 現地見学会のお知らせ

— 平安時代の集落跡と縄文時代の狩猟場跡 —



令和4年10月13日(木)・14日(金) 事前申し込み不要、現地集合。

【1回目】受付：10:30～10:45
説明：11:00～11:30

【2回目】受付：13:00～13:15
説明：13:30～14:00

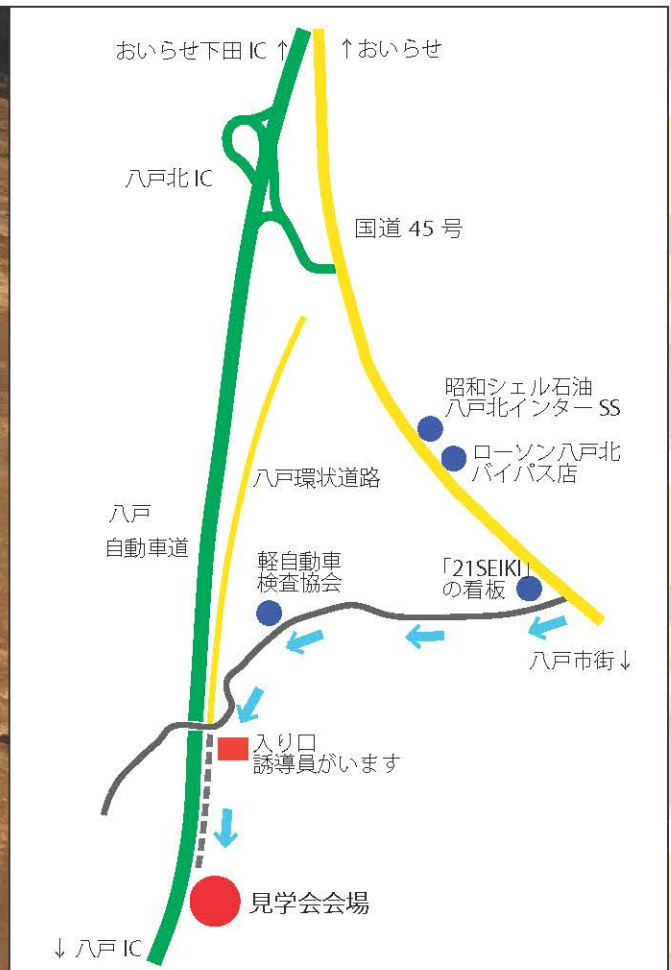


★北熊ノ沢(2)遺跡は縄文時代には狩猟場、平安時代には集落として利用されていたことが明らかになりました。縄文時代では大型の落とし穴の発見が特筆されます。平安時代では10世紀頃に造られた竪穴建物跡や掘立柱建物跡などが見つかりました。竪穴建物跡からは建築部材と考えられる炭化材が良好な状態で出土しており、当時の建物跡の構造を探ることができる貴重な発見がありました。

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、皆様の御理解と御協力をお願いします!!

- 参加人数は1回あたり20名程度とします。人数を超えた場合は2班に分けてご案内いたしますので、お待ちいただく場合があります。
- 新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われる場合は来場の自粛をお願いします。
- 受付では検温と手指消毒、名簿記入(氏名・住所・電話番号)をお願いします。
- マスクの着用をお願いします。

見学会会場略図



【お問い合わせ】

- 青森県埋蔵文化財調査センター 017-788-5701[平日のみ]
<https://www.ao-maibun.jp>
- 遺跡発掘調査事務所 090-3256-9701[当日のみ]

●雨天等により見学会を中止する際は、青森県埋蔵文化財調査センターホームページで当日9:00頃までにお知らせします。来場前にご確認ください。

- 入り口は道路工事用ゲート共有です。構内は徐行をお願いします。
- 駐車場から調査現場までは斜面地を徒歩で10分ほど歩くこととなりますので、動きやすい服装と歩きやすい靴等でお越しください。